

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	オンライン砺波A		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 9日		~ 2026年 1月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2026年 1月 9日		~ 2026年 1月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 29日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	視覚スケジュールを用いた無意識の習慣化	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚カードを用い、健康や生活に関する活動を習慣化しています ・児童発達支援からつくづく緩やかな小学校生活への適応を意識し、しなければならないことが「無意識」のうちに、「順番」にできるように取り組んでいます。 ・スケジュールなど大きなルールの中で、個々に適した支援プログラムを準備しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間を意識したスケジュールへの移行を進めてまいります。
2	独自の楽しい活動や遊びの提供	<ul style="list-style-type: none"> ・特性に合わせた遊びや活動を準備しています。 ・本人の意思決定を尊重しながら支援者が寄り添い、活動に取り組んでいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材とアナログな寄り添いを融合させていきます。ICTツールを活用することで、お子様の『表現したい・選びたい』という意欲を形にし、苦手意識を『テクノロジーで乗り越える成功体験』へと変えていきます。
3	小集団活動への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・カードゲームやボードゲームなど、小集団で遊ぶ活動を取り入れています。 ・週に1度、みんなで活動する場を設けています。 ・本人の意思を尊重しながら、役割を設けるなどそれぞれのやり方で参加できるよう工夫しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々に遊びを楽しむ児童たちの間に職員が入ることで、すこしずつ共通の目的を持った遊びをしたり、それぞれ役割をもって一緒に遊ぶなどに導き、誰かと活動をする楽しさを感じられるようにしていきます。 ・メイン活動に参加しない場合のサブ活動も本人が選べるように提示していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援・きょうだい支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族の悩みを受け付けているという周知がなされていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡アプリで随時、相談を受け付けていることを面談等の際にお知らせしていきます。
2	希望日数の受け入れが難しい	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様一人ひとりの成長を支えるための質の高い支援と安全で快適な環境を保障するための利用人数を考慮している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・移行支援を行いながら、ご希望の利用日数に段階的に対応していきます。 ・利用者の実態に適正な利用日数を保護者と検討していきます。
3	家族に対しての 研修会や情報提供の機会等が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様のニーズを十分に把握できていない。 ・どこでどのような研修会があるかなどの情報が不足している 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートなどで保護者様の悩みや困りごとをお聞きします。 ・研修会や講習会の情報を集め、保護者様にラインなどでお知らせします。